

CNFが実現した未来の車 Nanocellulose Vehicle (NCV)

環境省が主導した「Nanocellulose Vehicle (NCV)」プロジェクトの成果をご紹介します。これはCNFを可能な限り使用し、4年をかけて開発され、2019年の東京モーターショーに出展された走行可能な試作車です。CNFの活用により、一般的な自動車と比較して16%の軽量化、時速100kmでの走行試験で11%の燃費向上という目覚ましい成果を達成しました。植物由来のCNFが、自動車の未来を大きく変える可能性を示しています。

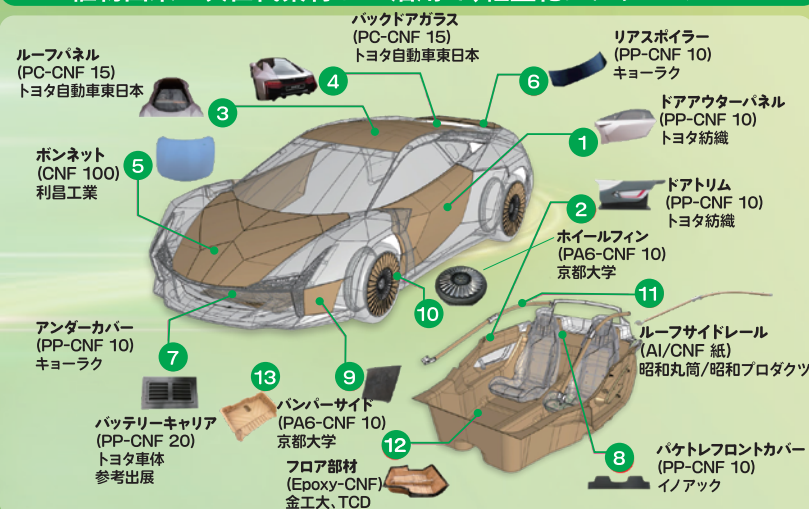


NCVプロジェクトでは、CNFを車体13品目に実装し、16%の軽量化と11%の燃費向上を達成しました。これは、植物由来のCNFが自動車の軽量化という課題を解決し、未来の環境性能を具体的に証明した画期的な成果です。

カーボンニュートラルの実現へ CNFが証明した未来性能

環境省 NCV PJ 平成28年度～平成31年度(令和元年度)
コンソーシアム設立:平成28年10月26日

植物由来の次世代素材CNF活用で、軽量化にチャレンジ



この成果は、京都大学が代表事業者となり、22の大学・研究機関・企業等による共同開発によって実現しました。ルーフパネル、ボンネット、ドアトリムなど、車体の主要な13品目にCNF材料が適用されています。

CNFは、分野を超えた連携の力で、自動車産業に革命を起こします。

産学官22の力が 生んだ共創イノベーション